新地域ビジョン策定に向けたスケジュール（案）

令和２年度（2020年度）												令和３年度（2021年度）											
４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月

●新地域ビジョン検討委員会発足（随時開催）

地域課題等の把握等（検討に向けた準備）

骨子案の検討

骨子案策定

新地域ビジョン案の起草等

（パブリック・コメント）

新ビジョン策定

☆将来構想試案（全県版）取りまとめ

情報提供
情報共有

幅広く県民からの意見等を検討委員会の議論に反映させるため、以下の取り組みを実施する。

ヒアリング調査（随時）　～R3年度前半

地域のキーパーソン、先進的な活動をしている事業者・地域団体等に対し、現状や課題、将来像等についてヒアリングを実施する。
※対象例：島外からの移住者、島内での起業者等

ビジョンを語る会（５回程度）　R2年度中

県民局長が地域の様々な団体やグループ等と意見交換を行う既存の会合などの場を活用し、淡路の将来を語り合う。
※10名～50名程度を基本に地域課題や将来像について車座形式で対話

地域デザイン会議　R2年度中

県民が将来像について討議し、将来の地域デザインを描く。

（実施案）
ＮＰＯ法人ソーシャルデザインセンター淡路に会議運営等を委託予定。
様々な分野で活動する若年層を対象にワークショップを開催し、地域デザインを取りまとめ、検討委員会へ提言。

未来フォーラム（２回）　R3.1～R3年度前半

一般県民100名程度を集めて新ビジョン検討状況の説明、意見交換、ワークショップ等を実施

ビジョン出前講座（随時）　R2年度～R3年度後半

高校や大学の授業等で、ビジョン課職員による新ビジョン等についての講義・意見交換を実施